

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
4	共に生き未来を創る教育・文化	44	豊かな心を育む芸術文化活動の支援

評価責任者名	市民部長 細川 恒
評価シート作成者名	市民部次長 沼田 由子

1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を, 何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民	芸術文化活動に親しむ機会が確保されている

2 達成度

(1) 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
市民アンケート調査 「この1年間に何らかの芸術文化活動に参加した」と答えた市民の割合	%	↗	40.4	42.5	40.8	42.5	50.0

(2) 近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
市民アンケート調査 「この1年間に何らかの芸術文化活動に参加した」と答えた市民の割合	データなし

3 達成度評価結果

取組内容と成果	4館の文化会館において、指定管理者による管理運営の下、それぞれの特性や地域性を生かした芸術鑑賞事業や文化会館活動事業を展開するとともに、共催や後援を通して市民の発表機会の支援に努め、市民の芸術文化活動の推進を図ったものの、芸術鑑賞事業の鑑賞者数及び文化会館活動事業参加者数は、目標値を下回った。 施設については、良好な施設環境を維持するため、指定管理者において、サービス向上に向けた工程表を作成し、年次事業計画に具体的項目を明記して、段階的にサービス向上に努めているが、文化会館利用者数及び文化会館平均利用率は、目標値を下回った。
成果を押し上げた要因	
目標と成果とにギャップがある場合、その要因	昨年より、微増となったものの、目標を下回った。近年の社会経済状況が要因と思われる。
これからの課題	市民の意向を基本に、それぞれの館の特徴を生かしつつ、広範で優れた芸術鑑賞事業の展開及び市民の文化活動支援を推進するとともに、各種講座等を通して市民が芸術文化に親しんでもらう機会の拡大に努める。各館とも施設や設備に経年劣化が見られるが、財政事情から計画的な修繕を実施できない状況にある。舞台設備の故障及び劣化等は、人命を危険にさらす可能性や公演等の即時中止につながる恐れがあるため、緊急性のあるものについては、早期に対応する必要がある。また、市民ニーズの把握に努め、サービスの向上を図っていく必要がある。

4 各主体に期待する役割

	役割の内容
市	芸術鑑賞機会を提供する。芸術文化活動の振興と情報を提供する。 施設の管理運営と整備を行う。
国・県・ 他自治体	芸術鑑賞機会を提供する。芸術文化活動の振興と情報を提供する。 施設の管理運営と整備を行う。
市民・NPO	芸術を鑑賞する。芸術文化活動に参加する。 施設を利用する。
企業・その他	施設を利用する。 企業メセナとしての芸術文化の支援。

5 成果達成への基本事業の貢献度

コード	基本事業	比重
	名称	
441	芸術・文化活動の充実	60
442	文化施設の整備と活用	40

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
4	共に生き未来を創る教育・文化	44	豊かな心を育む芸術文化活動の支援
基本事業			
コード	名称		
441	芸術・文化活動の充実		

評価シート作成者名	市民部次長 沼田 由子
-----------	-------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を, 何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民 芸術・文化に関わる人・団体	芸術・文化活動に参加できる。

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
芸術文化事業鑑賞者数	人	↗	44,858	36,000	26,747	36,000	36,000
文化会館活動事業参加者数	人	↗	11,013	11,000	10,885	11,000	11,000

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	芸術鑑賞機会を提供する。芸術文化活動の振興と情報を提供する。	50
	国・県・ 他自治体	芸術鑑賞機会を提供する。芸術文化活動の振興と情報を提供する。	10
	市民・NPO	芸術を鑑賞する。芸術文化活動に参加する。	30
	企業・その他	企業メセナとしての芸術文化の支援。	10

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
4	共に生き未来を創る教育・文化	44	豊かな心を育む芸術文化活動の支援

基本事業	
コード	名称
442	文化施設の整備と活用

評価シート作成者名	市民部次長 沼田 由子
-----------	-------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民 芸術文化施設	場(施設)が提供される。

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
文化会館平均利用率	%	↗	71.07	76.50	71.29	76.50	78.00
文化会館利用者数	人	↗	432,735	430,000	415,357	430,000	440,000

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	施設の管理運営と整備	50
	国・県・ 他自治体	施設の管理運営と整備	10
	市民・NPO	施設の利用	30
	企業・その他	施設の利用	10